

ロシア大手保険会社ロスノ社と業務提携

ー ロシア大手損保内に損保ジャパンの営業部署を設置 ー

株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長：佐藤正敏）は、ロシア大手保険会社であり世界最大手アリアンツグループ傘下の OJSC IC ROSNO（以下「ロスノ社」）と業務提携契約を締結し、ロシアにおける営業拠点として、3月15日に「ジャパンドesk」を設置します。

「ジャパンドesk」では、損保ジャパンから派遣された社員が中心となり、日系企業にロスノ社の損害保険商品を販売し、損保ジャパンは、販売した損害保険商品の再保険をロスノ社から引き受けます。

損保ジャパンは2005年12月にモスクワ駐在員事務所を設置し、ロシアに進出する日系企業に対する各種サービスの提供やマーケットの調査・研究を行ってきました。既に進出しているお客さまのほか、これから進出される日系企業のお客さまに対して、より質の高い保険サービスを提供するため、今般「ジャパンドesk」を設置することとしました。

損保ジャパン・グループは今後も営業基盤の一層の拡充を図り、世界各国におけるサービス体制を整えていきます。

1. 「ジャパンドesk」設置の背景

ロシア経済は、世界的金融不況により一時的に落ち込んだものの、IMFの予測では2010年の実質GDP成長率は3.6%と回復し、中長期的にも4~5%と高成長が期待されており、今後も多くの日系企業の進出が予想されています。

ロスノ社は世界最大手のアリアンツグループの傘下企業として、また、ロシア損害保険市場における大手損害保険会社として、個人から企業までを対象に幅広く各種保険サービスを提供しています。ロスノ社内に「ジャパンドesk」を設置することで、日系企業に対する一層のサービス体制強化を図ることとしました。

2. ジャパンドesk（正式名称：SJ Division）の概要

名称 : OJSC IC ROSNO SJ Division
住所 : ロシア連邦 モスクワ市
設置日 : 2010年3月15日
要員体制 : 4名（日本からの派遣職員を含む）
主な業務 : 損害保険サービス全般のご提供

【ご参考】ロスノ社の概要

社名 : OJSC IC ROSNO
住所 : ロシア連邦 モスクワ市
資本金 : 51億ルーブル（約151億円） ※換算レート 1RUR=2.97円
正味保険料 : 247億ルーブル（約733億円） ※換算レート 1RUR=2.97円
社長 : Hannes Shariputra CHOPRA（ハンス・チョープラ氏）

以上